



消防千葉

2019 No.567 平成31年2・3月号

平成31年3月1日 編集兼発行人
千葉市中央区仁戸名町666番地2 千葉県消防会館内
公益財団法人千葉県消防協会会長 石橋 毅
TEL043(263)9885
郵便番号 260-0801
ホームページ <http://business4.plala.or.jp/chisyo/>
メールアドレス chisyokai@bz04.plala.or.jp



養老川流域田淵の地磁気逆転地層【天然記念物】(市原市)千葉支部

巻 頭 言

「魅力あふれる創造都市きさらづ」

木更津市消防本部 消防長 安田 勇



木更津市は、昭和17年11月3日、木更津町、巖根村、清川村、波岡村の1町三村が合併し、千葉県下で6番目に市制を施行し、昨年度に75周年という記念すべき日を迎えました。

本市では、開通二十一周年を迎えた東京湾アクアラインの通行料金引下げの波及効果や、これまで着実に積み重ねてきた様々な施策の効果により、住み良いまち、訪れてみたいまちであることが評価され、定住人口や交流人口が増加しております。本市の人口は、平成14年以降毎年増加しており、昨年8月には初めて13万5千人を超え、合計特殊出生率についても、平成28年は1.60を記録し、県内1位の数値となっております。

また、平成30年地価調査において、対前年変動率が、住宅地、全用途ともに平均で2.2%増となり、平成24年度以降7年連続の上昇や、昨年10月には、三井アウトレットパーク木更津の第3期増床により、店舗数は308店舗に拡大し、店舗数日本一の規模のアウトレットになり、さらなる交流人口の増加が期待されるなど、明るい話題が増えているところであり、本市が基本構想で掲げる将来都市像「魅力あふれる創造都市きさらづ～東京湾岸の人とまちを結ぶ躍動するまち～」の実現に向け、取り組んでいるところであります。

消防行政においては、市民の安心と安全を付託されている消防を取り巻く状況を鑑み、大規模火災、地震及び豪雨などの様々な災害に備え、また、将来的に高齢者人口の増加に伴い、救急出動件数も更に増加すると予想されていることから、職員が一丸となって、「災害に強いまちづくり」を推進していかなくてはなりません。

昨年は、職員条例定数の改正に伴い、消防職員の定数を185名から195名に増員し消防力の強化に努めるとともに、建築後40年以上が経過し老朽化した消防本部庁舎の建設事業が、平成31年6月末の完成を目指し建設工事が着々と進行しており、防災拠点の拡充整備を図っているところであります。

今後とも、地域に密着した、市民にとって消防が最も身近な存在になるような、きめ細かな消防行政を推進するとともに、消防力のより一層の充実強化に取り組むたいと考えております。

終わりに、消防行政の広域的な連携の促進並びに本県消防の益々の発展向上をご祈念申しあげ、巻頭のあいさつといたします。

平成31年新春を迎え 県内各地で消防出初式開催

平成31年の新春を迎え、恒例の消防出初式が1月5日（土）の勝浦市、南房総市及び船橋市を皮切りに2月10日（日）の成田市までの間、県下48消防団において消防職・団員をはじめ消防関係者や地域住民の参加のもと盛大に繰り広げられました。

消防出初式は、新しい年を迎え、消防職・団員が地域の安心・安全を守る職責の自覚を新たにし、防火・防災に対する消防人の心意気を示すとともに、地域住民の防災意識を高めるために毎年実施しているものです。

各会場には森田千葉県知事、石橋消防協会長、消防協会各支部長などが出席し、人員、器具の点検に始まり、パレードや分列行進などが規律正しく行われ、長年功労のあった消防団員の表彰等も行われました。

また、海難救助訓練、建物火災を想定した消火訓練や伝統を感じさせるとび職組合員によるはしご乗りの演技、少年消防クラブ演技披露、それぞれの地域での特色ある出初式が、多数の地域住民や家族が見守る中、整然と行われました。

各地の消防出初式の様子を写真により一部紹介します。

船橋市消防出初式 1月5日（土）



石橋消防協会長祝辞



受賞者謝辞応答



とび演技



一斉放水

市原市消防出初式 1月6日(日)



石橋消防協会会長祝辞



一番太鼓



木やり演技



少年消防クラブ行進

千葉市消防出初式 1月12日(土)



石橋消防協会会長祝辞



秋本日本消防協会会長祝辞



消防艇消防演技



消防ヘリ消防演技

成田市消防出初式 2月10日(日)



石橋消防協会長祝辞



小学生ダンス



消防演技



消防演技

千葉県消防協会臨時理事会の開催



千葉県消防協会臨時理事会が平成30年12月19日(水)に千葉市内で開催されました。

開会に先立って、第54回千葉県消防操法大会において総指揮者を務めた大野藤夫千葉支部長(理事)に会長より記念品の「鳶口」の贈呈が行われました。

贈呈式終了後、石橋 毅会長から主要行事の円滑な執行が行われたに対するお礼のあいさつがありました。

その後、報告事項等は下記のとおり行われ、第27回全国消防操法大会の日程等、職務執行状況の説明、平成31年の出初式の日程調整などが行われました。

◆ 報告事項等

- 1 第27回全国消防操法大会の日程等について
- 2 平成30年度の職務執行状況について
- 3 平成31年の出初式の日程について
- 4 第69回千葉県消防大会について
- 5 第24回全国女性消防操法大会の開催について
- 6 平成31年度日本消防協会の主要行事予定(案)について



平成30年度消防団員指導員研修の開催 11月24日(土)～25日(日)

新入団員や比較的経験の浅い消防団員の教育訓練にあたる消防団の副団長、分団長など幹部を対象にした指導員の養成研修が、11月24日から25日の1泊2日の日程により、千葉県消防学校において行われました。

研修には29所属、47名が参加し、24日9時から入校式が行われ、国歌斉唱、入校生指名点呼の後、石橋消防協会長の式辞、淡路県消防学校長及び所属を代表して岩立成田市消防団副団長の挨拶がありました。



通常点検



ドローン訓練

その後、「研修指導・住民指導」や「幹部心得」などの講義を受け、午後からは屋外訓練場において「訓練礼式」及び「火災防ぎょ」の現地訓練を行いました。



集合写真

宿泊は千葉みなの「ホテルポートプラザちば」で、バスによる送迎が行われました。

25日は、8時半からの朝礼に続き、「訓練礼式」「火災防ぎょ」及び「現場指揮監督」の研修を行い、午後3時半からの修了式で、全員が修了証書を受けて 全課程を無事修了しました。

消防庁 消防研究センター

2019 年度 消防防災科学技術賞作品募集

応募受付期間:2019年4月1日(月)～ 5月7日(火) (2019年5月7日消印有効)

問合せ先:消防庁 消防研究センター 研究企画室

TEL : 0422-44-8331 E-mail : hyosho2019@fri.go.jp

※詳細は消防研究センターホームページをご覧ください。 <http://nrifd.fdma.go.jp/>

平成30年度婦人防火研修会

市川市婦人消防クラブ 会長 安藤 千枝

平成31年1月25日（金）千葉県消防学校において、平成30年度婦人防火研修会が開催されました。

千葉県少年婦人防火委員会の石橋毅会長及び千葉県婦人防火クラブ連絡協議会の竹内久子会長から主催者挨拶の後、来賓である千葉県消防学校校長淡路武夫様が紹介されました。

研修会では、はじめに竹内会長から「住宅防火対策について」と題して総務省消防庁から発表されている住宅用火災警報器の設置率と条例適合率を基に、全国と千葉県の状況比較や設置が義務付けられ10年が経過していることによる課題や今後の設置普及活動の推進についての講話がありました。

つぎに、私から市川市の地勢等紹介の後、市川市婦人消防クラブの活動実績について発表させていただきました。

市川市婦人消防クラブは、一般家庭からの火災を防止するため、火災予防の知識や出火時の適切な対処方法を習得し、地域における女性防災リーダーを育成することを目的に平成元年2月4日に発足し、今年30周年を迎えます。

記念の年に活動内容の発表をすることで、30年間の活動の軌跡を辿ることも出来ました。このような機会を与えていただき、大変感謝しております。

午後からは、公益財団法人市民防災研究所の池上三喜子理事から「いつもの暮らしの中でできる防災」と題して、地域防災の取組事例や女性視点の防災についても講演していただきました。いつ起こるか分からない災害に対応することや大切な命をつなぐための備えについてなど、今後のクラブ活動や日々の暮らしに役立てたいと思います。

今年も有意義な研修会に参加することが出来ましたことに感謝いたします。
ありがとうございました。



多年の労苦に輝く栄光

主な受章者の紹介

《春の叙勲 12名》

(瑞宝小綬章)

元 成田市消防本部	消 防 正 監	秋山 恒男	元 千葉市消防局	消 防 司 監	須田 和宏
元 市川市消防局	消 防 正 監	鈴木 定廣	元 松戸市消防局	消 防 正 監	塚越 凧

(瑞宝单光章)

元 芝山町消防団	団 長	石田 辰雄	元 松戸市消防団	副 団 長	小暮 勝正
元 市原市消防団	副 団 長	石渡 弘幸	元 八千代市消防団	団 長	鈴木 茂
元 南房総市消防団	団 長	井田 弘	元 九十九里町消防団	副 団 長	鈴木 正市
元 館山市消防団	団 長	黒川三喜男	元 山武市消防団	副 団 長	並木 道夫

《秋の叙勲 11名》

(瑞宝小綬章)

元 習志野市消防本部	消 防 正 監	谷本 仁	元 市川市消防局	消 防 正 監	矢作 政雄
元 長生郡市広域市町村圏組合消防本部	消 防 正 監	中山 正美			

(瑞宝双光章)

元 長生郡市広域市町村圏組合消防団
団 長 鈴木 治夫

(瑞宝单光章)

元 東金市消防団	副 団 長	鶴澤 孝典	元 館山市消防団	団 長	濱田 正道
元 四街道市消防団	分 団 長	内田 清男	元 九十九里町消防団	団 長	宮本 一正
元 旭市消防団	副 団 長	鴨井 達雄	元 佐原市外五町消防組合大栄消防団	団 長	柳田 和雄
元 御宿町消防団	副 団 長	竹永 賢			

《第 30 回危険業務従事者叙勲 31名》

(瑞宝双光章)

元 匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	消 防 監	秋葉 辰男	元 千葉市消防局	消 防 監	宍倉 操
元 匝瑳市横芝光町消防組合消防本部	消 防 司 令 長	岩澤 克治	元 浦安市消防本部	消 防 司 令 長	須賀 英雄
元 我孫子市消防本部	消 防 監	海老原孝雄	元 木更津市消防本部	消 防 監	泉水 義治
元 成田市消防本部	消 防 司 令 長	大竹 一夫	元 市原市消防局	消 防 監	竹内喜久治
元 松戸市消防本部	消 防 監	神山 修	元 我孫子市消防本部	消 防 司 令 長	寺田 広
元 千葉市消防局	消 防 正 監	上山 繁	元 旭市消防本部	消 防 司 令 長	友邊三佐雄
元 千葉市消防局	消 防 司 令 長	菊間 清志	元 柏市消防局	消 防 監	永島 忠作
元 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部	消 防 司 令 長	雉嶋 仁	元 市原市消防局	消 防 監	初芝 操
元 香取広域市町村圏事務組合消防本部	消 防 監	日下部芳広	元 八千代市消防本部	消 防 司 令 長	日原龍一郎
元 流山市消防本部	消 防 司 令 長	小菅 康男	元 習志野市消防本部	消 防 司 令 長	皆川 洋
元 印西地区消防組合消防本部	消 防 司 令 長	小林 保	元 長生郡市広域市町村圏組合消防本部	消 防 司 令 長	八代 春久
元 野田市消防本部	消 防 監	佐賀 悦男	元 四街道市消防本部	消 防 司 令 長	山本 文夫
			元 香取広域市町村圏事務組合消防本部	消 防 監	渡辺 喜一
			元 千葉市消防局	消 防 監	渡邊 仁次

(瑞宝单光章)

元 松戸市消防局 消防司令 飯塚 義勝
 元 木更津市消防本部 消防司令長 小原 義忠
 元 松戸市消防局 消防司令 椎名 光良

元 千葉市消防局 消防司令 時田 幸
 元 千葉市消防局 消防司令 丸島 康訓

《第31回危険業務従事者叙勲 32名》

(瑞宝双光章)

元 八千代市消防本部 消防司令長 青木 茂
 元 柏市消防局 消防監 石井 輝男
 元 印西地区消防組合消防本部
 消防監 石井 満
 元 匝瑳市横芝光町消防組合消防本部
 消防監 石毛 正行
 元 千葉市消防局 消防監 越後谷 晃
 元 習志野市消防本部 消防監 遠藤 孝
 元 千葉市消防局 消防監 大野 新司
 元 君津市消防本部 消防監 岡根 敏晴
 元 野田市消防本部 消防司令長 小川原宗嗣
 元 香取広域市町村圏事務組合消防本部
 消防監 鎌形美津夫

元 我孫子市消防本部 消防司令長 窪田 文之
 元 成田市消防本部 消防監 佐藤 一雄
 元 市原市消防局 消防監 地引 幸雄
 元 安房郡市広域市町村圏事務組合消防本部
 消防監 鈴木 誠一
 元 松戸市消防局 消防司令長 高橋 誠治
 元 木更津市消防本部 消防司令長 竹山 昭治
 元 富津市消防本部 消防司令長 富田 則夫
 元 君津市消防本部 消防司令長 三沢 三則
 元 長生郡市広域市町村圏組合消防本部
 消防監 三橋 藤雄
 元 市原市消防局 消防監 渡辺 照夫

(瑞宝单光章)

元 山武郡市広域行政組合消防本部
 消防司令長 磯部 壽
 元 山武郡市広域行政組合消防本部
 消防司令長 伊藤 勝良
 元 千葉市消防局 消防司令 菊地 隆
 元 夷隅郡市広域市町村圏事務組合消防本部
 消防司令長 吉清 哲司
 元 千葉市消防局 消防司令 土肥 隆

元 松戸市消防局 消防司令 永末 英生
 元 千葉市消防局 消防司令 能勢 茂
 元 千葉市消防局 消防司令 原 譽夫
 元 船橋市消防局 消防司令長 松下 一男
 元 船橋市消防局 消防司令長 矢代 守
 元 松戸市消防局 消防司令長 山口 幸雄
 元 柏市消防局 消防監 山崎 正夫

《春の褒章 6名》

(紅綬褒章)

人命救助 伊豆 和貴

(藍綬褒章)

船橋市消防団 副団長 伊藤 賢司
 市川市消防団 副団長 岡本 宜幸
 印西市消防団 団長 川上 賢二

柏市消防団 副団長 木村 祐一
 四街道市消防団 団長 塚本 正英

《秋の褒章 7名》

(紅綬褒章)

人命救助 阿部 真大

(黄綬褒章)

松本 好司

(藍綬褒章)

富里市消防団 副団長 相川 英明
 柏市消防団 副団長 加来 敏行
 千葉市消防団 副団長 中村 洋一

松戸市消防団 副団長 成嶋 元安
 成田市消防団 副団長 藤崎 和彦

《文化の日千葉県功労者表彰 3名》

芝山町消防団 団長 小川 総夫
 習志野市消防本部 消防正監 酒井 薫

浦安市防火安全協会 会長 柳瀬 博太

東 西 南 北

東 西 南 北 第5回救急活動想定訓練競技会 船橋市消防局

船橋市消防局では、救急隊員の救急活動に必要な知識や技術の習得及び更なる救命率の向上を目指すため、船橋市消防局5階講堂にて「第5回救急活動想定訓練競技会」を平成30年10月24日(水)～26日(金)に実施しました。

この競技会は、完全ブラインド形式で行われ、救急隊39隊、救急隊員117人を対象とし、編成されている隊(1隊3人)ごとに“歩行者が車に轢かれてしまった”など実際に起こりうる事故等を想定に、制限時間内でどれだけ効果的な活動ができているかなど総合的な救急技術力を競い合いました。

競技会の審査は、管理職員が、「隊活動審査票」に基づき“接遇”、“隊員間の情報共有”、“安全管理”などを審査し、指導救命士は、「救急活動評価表」に基づき傷病者に対する“観察”、“処置の正確性及び迅速性”、“病態の判断力”などを審査して、各日の成績上位3隊を決定しました。

当市消防局では、これから指導救命士を軸とした救急業務に携わる職員の教育・訓練等に取り組み、市民のニーズに応え、誰からも信頼される救急隊員を育成してまいりたいと考えております。



東 西 南 北 「特殊災害対応訓練」を実施 市川市消防局

市川市消防局では平成30年11月6日(火)に千葉商科大学にて、テロ等の不測の事態に備え、消防、警察、医療、大学の4機関合同で特殊災害対応訓練を実施いたしました。

この訓練は、ラグビーワールドカップ及び東京オリンピック・パラリンピックと国際的なイベントの開催を見据え、多数傷病者への対応力の向上と相互の連携強化を主眼として実施され、各関係機関との円滑な活動体制の確立や情報共有を図ることができました。



東 西 南 北 「オータムファイヤーフェスティバル」を開催 市川市消防局

市川市消防局では平成30年11月11日(日)にニッケコルトンプラザにおいて市民向けイベント、「オータムファイヤーフェスティバル」を開催いたしました。

このイベントは秋季火災予防運動の一環としてミニ消防車試乗体験等の各種体験ブース、車両展示など、子どもから大人まで楽しみながら防火・防災知識の普及啓発を図り、多くの皆様に火災予防に対する理解を深めていただきました。



東西南北 「大規模倉庫消防総合訓練」を実施 市川市消防局

市川市消防局では、平成30年11月13日(火)に市川市塩浜1丁目7番12号プロロジスパーク市川1にて秋季火災予防運動の一環として大規模倉庫消防総合訓練を実施いたしました。

この訓練は平成29年に埼玉県で発生した大規模倉庫火災の教訓を生かし、事業所自衛消防隊と消防隊・消防団隊及び隣接市応援隊による円滑な連携活動体制の確立を図ることを目的として実施した合同訓練で、消防体制の万全を期すとともに、関係事業所及び市民の防火意識の高揚を図ることができました。



東西南北 JR千葉駅で“初”の合同テロ対策訓練を実施 千葉市消防局

平成30年11月14日、JR千葉駅の改札口を使用し、「JR」と「千葉県警察」と「千葉市消防局」の合同テロ対策訓練を実施しました。不審者により高濃度の塩素が撒かれたという想定で実施し、私たち消防は要救助者の救出と除染を担当しました。

千葉駅でこのような訓練が実施されるのは初めてでしたが、2020年に開催されるオリンピック・パラリンピックに備え、それぞれの連携を確認し緊張感のある訓練をすることができました。

皆様に安心感をもって利用していただくためにも、非常に有意義な訓練になったと思います。これからも、市民の皆様々に安心安全に過ごしていただけるよう努力していきます。



東西南北 平成30年度水難救助海洋訓練 船橋市中央消防署

船橋市中央消防署では、平成30年11月14日から3日間にわたり、(株)ボタ京葉工場内、東端岸壁及び周辺海域において、潜水救助活動に必要な知識と技術の向上を図ることを目的とした水難救助訓練を実施しました。

この訓練では、基本となる水難救助用の資機材取扱訓練を行うとともに、応用訓練として潜水活動及び陸上支援の連携強化を図る総合連携訓練を行いました。

本市においては、南部地域に海を抱えており、火災だけでなく水難救助の出動も多く発生しています。

より高度な技術の習熟を図り複雑多様化する様々な災害に対応できるよう努めてまいります。



東 西 平 成 30 年 度 火 災 予 防 ポ ス タ ー 展 表 彰 式
南 北 佐 倉 市 八 街 市 酒 々 井 町 消 防 組 合

当組合では平成 30 年 11 月 14 日に火災予防ポスター展表彰式を開催しました。

佐倉市八街市酒々井町消防組合及び佐倉防火安全協会協賛で、火災予防の普及を図るため、小学生に火災予防に関するポスターの募集をして、組合管内の小学校 31 校から 537 点の作品の応募がありその中から 7 点の作品が特別賞に選ばれました。

平成30年度
火災予防ポスター展特別賞作品



東 西 特 殊 災 害 対 応 訓 練 を 実 施
南 北 松 戸 市 消 防 局

松戸市消防局では、平成 30 年 11 月 20 日に松戸市消防訓練センターにおいて、千葉県警察（第三機動隊・松戸警察署・松戸東警察署）、松戸市立総合医療センター、松戸市役所及び松戸市消防局の計 136 名が集まり、高速自動車道路における多重衝突事故（マイクロバス 1 台及び乗用車 3 台）により多数の負傷者が発生したとの想定により、特殊災害対応訓練を実施しました。

この訓練は、多数の傷病者が発生した現場による消防局と関係機関が協力して、安全、確実、迅速に負傷者の救出、救護、搬送等の一連の活動について連携強化を図り、各機関の活動について共通の認識を持つとともに、災害活動に万全を期することを目的としています。

当市消防局では、今後もこのような訓練を継続的に実施しあらゆる災害に対応していきます。



東 西 千 葉 市 消 防 70 周 年 ・ 千 葉 市 防 火 管 理 者 協 議 会 50 周 年 記 念 大 会
南 北 千 葉 市 消 防 局

平成 30 年 11 月 21 日（水）、青葉の森公園芸術文化ホールにおいて、千葉市消防 70 周年・千葉市防火管理者協議会 50 周年記念大会が行われました。

式典では、鷹伝統文化保存会など 11 団体 30 名

と消防協力者表彰消防職員 36 名が表彰されるとともに、平成 23 年から出初式に参加している、千葉ロッテマリーンズのマスコットキャラクター「マーくん」にも感謝状が贈られました！

特別講演では、お天気キャスター依田司さんによる「増える異常気象 その対策」と題した講演や千葉市消防音楽隊のコンサートで幕を閉じました。



東 西 南 北 船橋DMAT合同で国際消防援助隊都市型搜索救助訓練を実施 船橋市消防局

当消防局は平成30年11月21・22日の2日間にわたり、IRT 隊員の知識及び技術の向上と船橋 DMAT との連携強化を目的とし、都市型搜索救助 (USAR) 技術訓練を実施しました。

IRT 隊員だけでなく消防隊も参加し、「ビル一棟が崩壊し、多数の傷病者が発生した局地災害」という想定のもと、USAR 技術を駆使して狭所での活動やトリアージを行うなど、DMAT との連携強化に努めました。



東 西 南 北 東葛飾地区女性消防吏員座談会を開催 柏市消防局

柏市消防局では、平成30年11月30日(金)、東葛飾地区女性消防吏員座談会を開催しました。

本座談会は、千葉県の東葛飾地区の女性消防吏員を対象とし、女性消防吏員の活躍推進施策の取り組みの紹介や諸課題について座談会を行い、情報の共有と職員相互の親睦を深めることを目的として開催し、22名の女性消防吏員が参加しました。

座談会では、それぞれの所属における課題や現状の職場環境などについて、活発な意見交換が行われ、男性の多い職場環境においても女性の意見を発信することの重要性について認識を深めることができ、大変有意義な会となりました。

今後も所属の垣根を越えて、女性消防吏員の活躍推進に向けて取り組んでいきたいと思っております。



東 西 南 北 消防・警察・JR・医療機関の合同訓練を実施 君津市消防本部

君津市消防本部は、平成30年11月30日、消防・警察・JR・医療機関の合同訓練を行いました。

訓練は、JR 君津駅において、踏切内に進入した人を救出しようとした複数の人が電車と衝突した人身事故と、発車直後の電車内で乗客がガスボンベを爆発させたテロ行為を想定し、多数の傷病者への対応や乗客の避難誘導など、より実践的な訓練を実施しました。

訓練には、富津市消防本部、千葉県警察、JR 東日本千葉支社・君津中央病院 (DMAT) も参加し、関係機関等との連携強化を図るとともに迅速的確な災害活動体制を確立しました。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

平成31年3月

- 5日 日本消防協会定例表彰式
- 15日 千葉県消防協会定時理事会
- 20日 千葉県消防大会
- 22日 千葉県消防学校落成式
- 26日 千葉県消防協会臨時評議員会



平成31年 春季全国火災予防運動の実施

平成31年3月1日～3月7日

重点目標

- (1) 住宅防火対策の推進
- (2) 乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進
- (3) 放火火災防止対策の推進
- (4) 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
- (5) 製品火災の発生防止に向けた取組の推進
- (6) 多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底
- (7) 林野火災予防対策の推進

平成30年度 全国統一防火標語

「忘れてない? サイフにスマホに 火の確認」

<表紙の説明>

養老川流域田淵の地磁気逆転地層【天然記念物】(市原市) 千葉支部

地球の磁気のN極とS極が逆転した痕跡が残る地層「養老川流域田淵の地磁気逆転地層」が、学術的な価値が高いことなどから、昨年10月15日に国の天然記念物に指定されました。

今後さらに、地質年代区分境界の標準模式地として国際学会で認定されると、地質年代の更新世中期が千葉時代を意味する「チバニアン」と名付けられることとなります。

国内の地名が地質年代名称となるのは初めてのことで、現在、国内外から注目されています。

